



認定番号: SB2-10A02-05  
認定日: 令和3年4月1日

# 性能認定書

株式会社タナカ  
代表取締役社長 田中 司郎 殿

木造建築物用接合金物認定規程第4条第1項及び第2項の規定に基づき下記の木造建築物用接合金物は、第8条第1項の認定の要件に適合するものとして認定する。

公益財団法人日本住宅・木材技術センター  
理事長 古久保 英嗣

記

- 1 性能認定金物の名称 「ホールダウンプレート10kN用」 (板厚1.6mm)  
接合具:  $\left\{ \begin{array}{l} \text{ビス TBA-65(軸径}\phi 3.7\text{mm、首下長 L65mm)} \quad 12\text{本} \\ \text{ホールダウンプレート用 80角座金} \\ \text{(幅80mm角、板厚9mm、孔径}\phi 15) \quad 1\text{枚} \end{array} \right.$
- 備考: 引き寄せ金物とは機能が異なる
- 2 強度性能  
(1)柱端仕口金物(柱と横架材接合部、中柱型)の短期許容引張耐力 11.3kN

条件	木材	(1)材質 (2)断面寸法	柱・横架材: スギ製材と同等以上 柱・横架材: 105 × 105mm以上
	接合方法	(1)取り合い (2)アンカボルトの位置と角座金の形状 (3)使用条件	柱と横架材(梁・胴差・桁・土台)(中柱型) アンカボルトの位置: 柱の芯から200mm以内に1本 角座金の形状: 幅80mm角以上、厚さ9mm以上 柱には短ほぞを設けること

- 備考: 建設省告示第1460号(へ)と同等以上とみなされる
- (2)その他の強度性能 性能認定評価書「2. 強度性能」に示すとおり
- 3 性能認定金物の仕様  
(1)材質 ①鋼板の種類: JIS G 3302 (溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯)  
に規定する一般用SGHC  
亜鉛の付着量: Z27(275g/m<sup>2</sup>)  
②鋼板の種類: 日本製鉄(株)規格 熱間圧延原板NSDHC  
めっきの付着量: スーパーダイヤモンド K18
- (2)形状・寸法 性能認定評価書に示すとおり
- 4 防せい防食性能  
(1)使用環境区分: 使用環境2  
(2)防せい防食仕様  
①亜鉛の付着量: Z27(275g/m<sup>2</sup>)  
②日本製鉄(株)規格スーパーダイヤモンド K18
- 5 有効期限 令和6年3月31日
- 6 製造工場  
(1)工場名 株式会社タナカ住宅資材部門 つくば工場  
(2)所在地 茨城県土浦市大畑702-1

別 添: 性能認定評価書